

# iida

USB ドライバインストールマニュアル

PRISMOID

# ● もくじ

本書は、「PRISMOID」とパソコンを USB ケーブル（別売）を使用して接続し、インターネット通信や同梱の CD-ROM の各種ツールをご利用になるための「USB ドライバ」のインストール方法を説明しています。

● USB ドライバをインストールする	3
● パソコンに接続する	4
● 接続状態を確認する	4
● USB ドライバをアンインストールする	6
● USB ドライバを再インストールする	7
● コマンドリファレンス	8

■ インストール／アンインストールする場合は、Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウント（利用者資格）で作業をしてください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

※ユーザーアカウントは、次の手順でご確認いただけます。

Windows Vista の場合	[スタート]→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]→[ユーザーアカウント]
Windows XP の場合	[スタート]→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウント]

※本書の画面は Windows Vista パソコンのもので、機種により異なる場合があります。Windows XP についても、同様の操作でパソコンに USB ドライバをインストールすることができます。

●本製品の使用環境は以下のとおりです。

OS	Microsoft® Windows® XP/Windows Vista®32ビット版の各日本語版がプリインストールされているパソコン（アップグレードされた場合は動作保証いたしません）
CPU	Intel® Pentium® II プロセッサ 300MHz 以上、または同等の性能を有する互換 CPU
USB ポート	USB1.1 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き容量

- 本書内で使用されている表示画面は説明用に作成されたものです。
- 本書は、お客様が Windows® の基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。

Microsoft® Windows®、Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

また、本書に記載の製品名等の固有名詞および機能名称等は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。とくに本文中では、® マーク、™ マークは明記していません。

# ● USB ドライバをインストールする

インストールが完了するまで PRISMOID をパソコンに接続しないでください。

1. 付属の CD-ROM からインストールする場合は、CD-ROM トップ画面から [データ通信ツール] → [各ソフトの個別インストールはこちら] → USB ドライバの [インストール] → [インストール開始] をクリックします。



2. “ファイルのダウンロード” 画面で [実行 (R)] をクリックしてください。

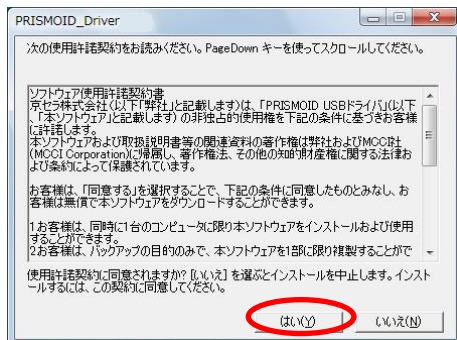
引き続き、セキュリティの警告画面が表示された場合は [実行する (R)] をクリックしてください。

3. PRISMOID とパソコンが接続されていないことを確認後、[はい (Y)] をクリックします。

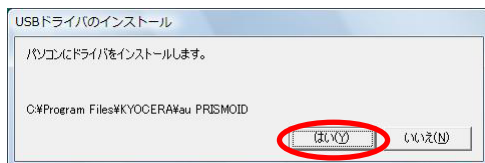


4. ソフトウェア使用許諾に同意される場合は、[はい (Y)] をクリックします。“USB ドライバのインストール” 画面が表示されます。

Windows Vista の場合はユーザーアカウント制御画面が 2 回表示されます。それぞれの画面で [許可 (A)]、[続行 (C)] をクリックしてください。

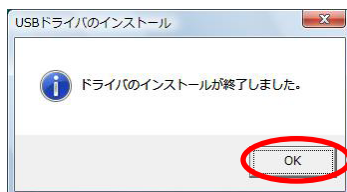


[はい (Y)] をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



5. 右の画面が表示されましたら、USB ドライバのインストールが完了です。[OK] をクリックしてください。

ドライバのインストールが正常に行われていることをご確認ください（「接続状態を確認する」4 ページ）。



# ● パソコンに接続する

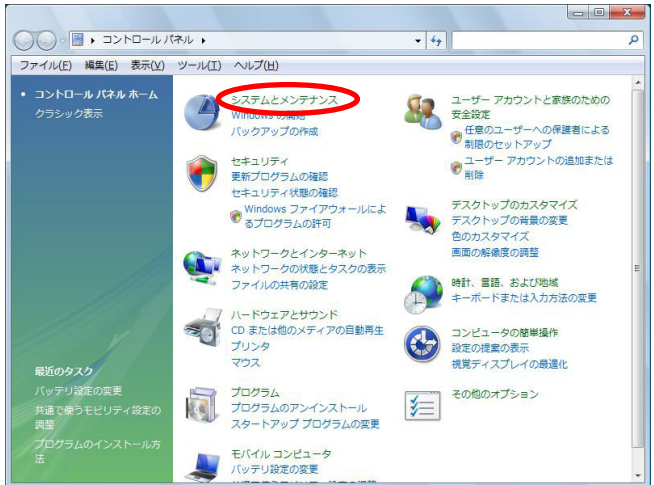
1. USB ケーブル（別売）をパソコンに接続します。
2. PRISMOID の電源を入れ、待受画面が表示されたあと、USB ケーブルを PRISMOID に接続します。
3. PRISMOID に「USB 通信モード選択」画面が表示されます。「外部メモリ転送モード」または「データ通信モード」を用途に合わせて選択します。

# ● 接続状態を確認する

## ■ データ通信モードを選択した場合

1. コントロールパネルを開きます。

- Windows Vista の場合  
[スタート]→[コントロールパネル]→[システムとメンテナンス]の順にクリックします。
- Windows XP の場合  
[スタート]→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]→[システム]の順にクリックします。



2. デバイスマネージャを開きます。

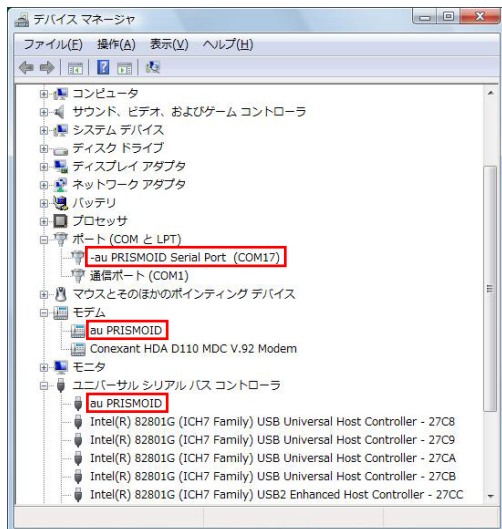
- Windows Vista の場合  
[デバイスマネージャ]をクリックしてください。警告画面が表示されますので、[続行 (C)]をクリックします。
- Windows XP の場合  
[ハードウェア] タブにある [デバイスマネージャ] をクリックしてください。



3. インストール後、デバイスマネージャ上に右のように認識・表示されています。

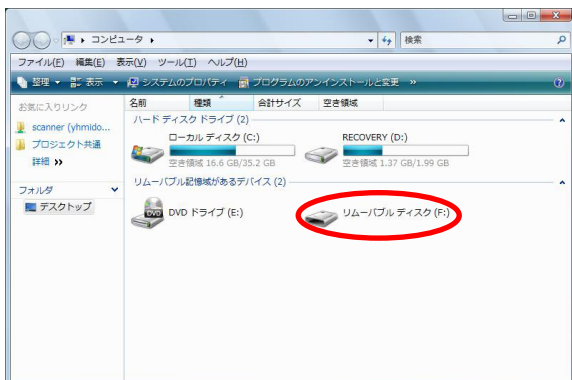
- “ポート (COM と LPT)” を展開して “-au PRISMOID Serial Port” が表示される。
- “モデム” を展開して “au PRISMOID” が表示される。
- “USB (Universal Serial Bus) コントローラ” を展開して “au PRISMOID” が表示される。

- ※ デバイスマネージャで表示されない場合や “?” マークが表示されている場合には、USB ドライバの再インストールを実行してください。
- ※ デバイスマネージャの上部メニューの [表示] 設定を [デバイス (種類別)] にしてください。
- ※ COM の番号はパソコンの環境によって異なります。



## ■ 外部メモリ転送モードを選択した場合

1. パソコンの “コンピュータ” (Windows XP の場合は “マイコンピュータ”) を開いて 「リムーバブル ディスク」が表示されることを確認してください。

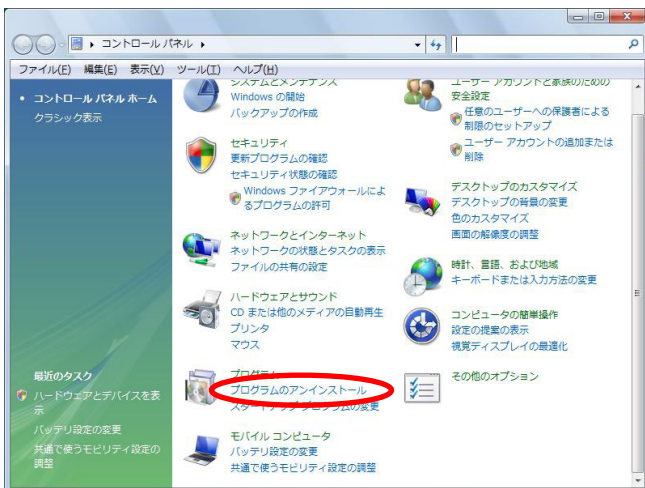


# ● USB ドライバをアンインストールする

- 編集中のファイルや他のソフトウェアを開いているものがありましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
- PRISMOID をパソコンに接続しないでください。

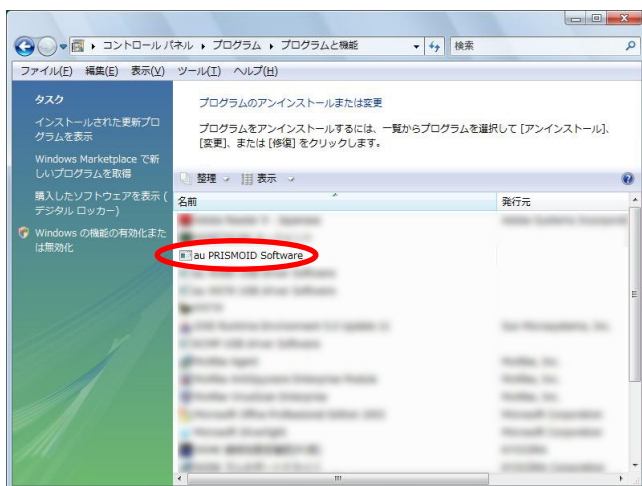
## 1. コントロールパネルを開きます。

- Windows Vista の場合  
Windows の [スタート] → [コントロールパネル] → [プログラム] の中にある [プログラムのアンインストール] をクリックしてください。
- Windows XP の場合  
[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] の順にクリックします。

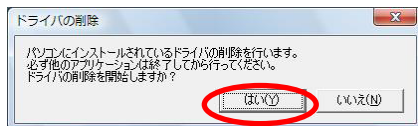


## 2. アンインストールを行います。

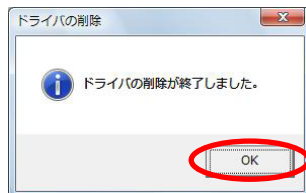
- Windows Vista の場合  
一覧から [au PRISMOID Software] を右クリックし、[アンインストールと変更] をクリックします。引き続きユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。[続行 (C)] をクリックしてください。
- Windows XP の場合  
“au PRISMOID Software” を選択し、[変更と削除] をクリックすることで、“USB ドライバ” の削除が開始されます。



3. USB ドライバの削除を確認する画面が表示されますので、[はい (Y)] をクリックします。



4. 右の画面が表示されますので、[OK] をクリックします。



5. パソコンの再起動の実行を促す画面が表示されますので、起動している他のアプリケーションをすべて終了させ、パソコンから USB ケーブルが外れていることを確認してから、[今すぐ再起動する (R)] (Windows XP の場合は [はい (Y)]) をクリックします。パソコンが再起動されます。



## ● USB ドライバを再インストールする

USB ドライバが正常にインストールできない場合や、USB ドライバならびに PRISMOID が正常に認識されていない場合には、6 ページ「USB ドライバをアンインストールする」の手順で一度「USB ドライバ」をアンインストールしてから、再度 3 ページ「USB ドライバをインストールする」を行ってください。

- 編集中のファイルや他のソフトウェアを開いているものがありましたら、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
- PRISMOID をパソコンに接続しないでください。

# ● コマンドリファレンス

## ■ AT コマンド

### AT コマンドの入力方法

AT コマンドは、“AT” に続いて “コマンド” と “パラメータ” を入力する。  
(例) AT E1 (コマンドエコーを有りに設定する)

コマンド	機能	説明 (* は初期値)
A/	コマンドの再実行	直前の AT コマンドを再度実行する
ATD	ダイヤル	オフフックし電話番号をダイヤルする
ATEn		コマンドエコー有無の設定 n=0 コマンドエコーしない n=1* コマンドエコーする
ATP	パルスダイヤル選択	パルスダイヤルを選択
ATQn	リザルトコードの制御	n=0* リザルトコードを返す n=1 リザルトコードを返さない
ATVn	リザルトコードの選択	n=0 数字形式 n=1* 文字形式
ATZ	ソフトウェアリセット	工場出荷状態に初期化する
AT&Cn	CF (DCD) 信号の制御	n=0 常時 ON n=1* 相手モデムのキャリアを検出したとき ON
AT&Dn	CD (DTR) 信号の制御	n=0 CD 信号を無視して、常時 ON とみなす n=1 CD 信号 OFF によりオンラインコマンド状態へ移行 n=2* CD 信号 OFF により回線を切断しオフラインコマンド状態へ移行
AT&F	工場出荷時設定への初期化	各種コマンドのパラメータ値や S レジスタの内容を工場出荷時に戻す

## ■ S レジスタ

### S レジスタの設定方法

“AT” に続いて “Sn = X” を入力する。(n: レジスタ番号、X: 設定値)

### S レジスタ参照方法

“AT” に続いて “Sn?” を入力する。設定値が表示される。(n: レジスタ番号)

レジスタ	機能	初期値	設定範囲
S3	CR キャラクタコードの設定	13	13 のみ
S4	LF キャラクタコードの設定	10	10 のみ
S5	BS キャラクタコードの設定	8	8 のみ

## ■ リザルトコード一覧

数字	文字	説明
0	OK	コマンドを正常完了
1	CONNECT	相手モデムと接続
3	NO CARRIER	キャリアが検出できない
4	ERROR	コマンドエラー
29	DELAYED	発呼規制中